

羽村市・福生市合同

ほっとファミリー体験発表会



く養育家庭や養育家庭で暮らす子どもたちについて、多くの方に知ってほしい。

親の病気や虐待など、さまざまな事情で親元で暮らせない子どもを、自宅に迎えて育てているのが養育家庭です。実際に養育家庭として子どもを育てている方を招き、そのやりがいや大変さについて話していただきます。また、今年は、里親家族をテーマにした心温まるドラマ「ありがたう、オカン」の上映も行います。

すく、かつ多くの方に覚えていただくため、この愛称で呼んでいます。

日時 10月25日(土)午前10時～午後0時30分

会場 コミュニティセンター3階ホール

参加費 無料

※直接会場へお越しください。

※お子さんの保育を希望する方は、10月17日(金)までに子ども家庭支援センターへ連絡してください。

問合せ 体験発表会について：子ども家庭支援センター ☎ 578-2

※運動できる服装で参加してください。
申込み・問合せ 10月4日(土)～15日(水)に、「住所・氏名(ふりがな)・電話番号・生年月日」を、電話・ファクス・Eメールまたは直接スポーツセンターへ ☎ 555-10033 FAX 54-6974 ☐ s705005@city.hamura.tokyo.jp

第47回フィールドゴルフ大会

日時 10月25日(土)午前9時30分～正午(受付午前8時30分～9時、雨天中止)

会場 富士見公園グラウンド

対象 市内在住・在勤の方

参加費 200円(当日集金)

主催 羽村市スポーツ推進委員協議会

hamura.tokyo.jp



自然休暇村と清里を巡る



魅力再発見モニターツアー

市では、清里(山梨県北杜市)にある自然休暇村の施設見学や、周辺観光スポットなどを巡る、ガイド付きのツアー「自然休暇村と清里を巡る魅力再発見モニターツアー」を行います。

日時 11月6日(休)午前7時30分～午後6時30分(予定、雨天決行)

行先 清泉寮・自然休暇村・萌木の村ほか
※天候または交通事情などにより変更する場合があります。

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方で、自然休暇村の利用を検討している方、また多くの皆さんに自然休暇村の魅力を発信していただける方(1グループ2人まで)

定員 26人(応募多数の場合は公開抽選)
※結果は、参加が決定した方へ、10月24日(金)午後5時までに電話でお知らせします。

参加費 1,500円(昼食代、当日集金)

※10月31日(金)午後5時以降にキャンセルした場合、参加費全額を支払っていただきます。

申込み・問合せ 10月1日(休)～20日(月)午後5時まで、市役所1階案内・2階地域振興課、市役所各連絡所に設置する申込書に必要事項を記入し、郵送・ファクス・Eメールまたは直接地域振興課地域振興係 ☎ 203-205-8601(所在地記載不要) FAX 554-2921 ☐ s107000@city.hamura.tokyo.jp

※申込書は、市公式サイトからダウンロードすることができます。

※参加した方は、アンケートにご協力をお願いします。

10月の休暇村

秋の北海道フェア開催!

日時 10月18日(土)夕食時

内容 カニ・いくら丼、鮭のちゃんちゃん焼き、石狩鍋など

10月13日(月) (体育の日)

市役所サービスを一時停止します

10月13日(月)に、市役所庁舎で電気設備点検を行います。

点検中は停電となるため、通常閉庁時に行っている次のサービスを一時停止します。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

日時 10月13日(月)午前8時30分～午後7時30分

停止するサービス

■住民票・印鑑登録証明書自動交付機のサービス

■羽村市公式サイト閲覧

■市あてのメールの受信

■市からのメールの送信

■羽村市メール配信サービスの配信

※点検中は、市役所への電話がつながらにくくなります。

問合せ

■電気設備点検…契約管財課管財係③396

■自動交付機…市民課受付係①122

■メールの送受信…情報管理課情報管理係⑤512

■市公式サイト閲覧・羽村市メール配信サービスの配信…広報広聴課広報係③339



▲自動交付機のサービスは停止します

チャイム放送時刻の変更

10月1日(水)から、防災行政無線によるチャイムの放送時刻を午後4時30分に変更します。

毎日鳴らしているチャイムは、防災行政無線の機能確保のための試験放送が主な目的ですが、子どもたちの帰宅時間の目安としても利用できるように放送しています。

放送時刻

○10月3月 午後4時30分

○4月9月 午後5時30分

問合せ 防災安全課防災係④207



大雨などに備えて

もう一度ハザードマップの確認を

近年、大雨や台風などによる災害が日本各地で発生しています。

市では、土砂災害のおそれや浸水被害が想定される場所、避難場所などを示した「洪水・土砂災害ハザードマップ」(防災マップはむら)を作成しています。

命を守り、災害による被害を防ぐために、もう一度ハザードマップを確認してください。

「洪水・土砂災害ハザードマップ」(防災マップはむら)は、全戸配布をしていますが、市公式サイトでもご覧いただけます。



▲防災マップはむら裏面が洪水・土砂災害ハザードマップになっています



問合せ 危機管理課危機管理係④217

平成25年度ごみ処理経費

平成25年度に市内から収集したごみ1万7028トンの処理経費は次のとおりです。

ごみ処理経費合計

9億7343万6075円(前年度比4350万8500円減)

1人あたり処理原価

1万7159円(前年度比616円減)

1世帯あたり処理原価

3万8819円(前年度比1526円減)

ごみ処理経費の約4割を占めているのが西多摩衛生組合と東京たま広域資源循環組合(最終処分場)への負担金です。これらのごみ処理経費は各市から持ち込まれるごみの量により算定されるため、ごみの量を減らすことで、ごみ処理経費を削減することができます。これからも、ごみの減量・リサイクルの推進にご協力をお願いします。

問合せ 生活環境課生活環境係④205